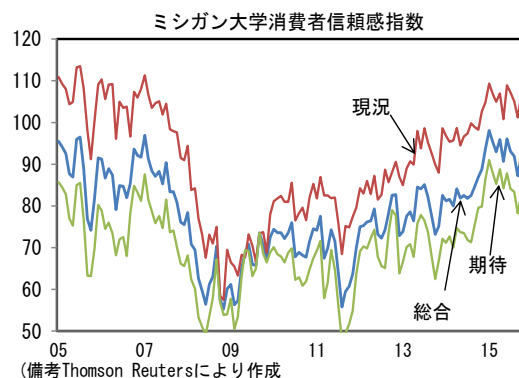
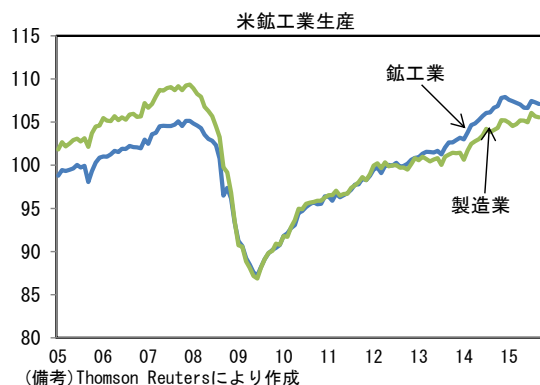
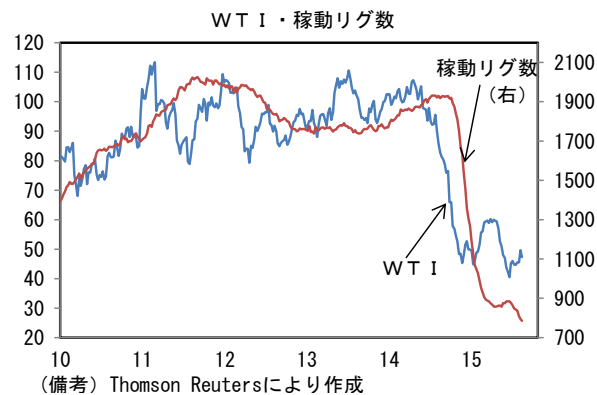
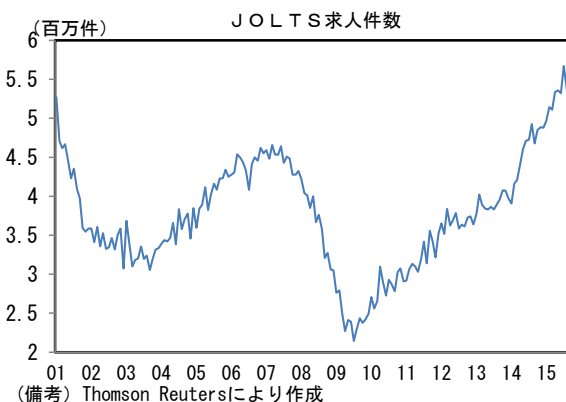


【海外経済指標他】～マインド：株価下落の初期反応が一巡～

- ・ 9 米鉱工業生産は前月比▲0.2%と市場予想に一致して2ヶ月連続の減産。鉱業が▲2.0%と弱く、製造業生産も▲0.1%軟調。自動車は+0.2%と辛うじて増産となったが、その他広範な品目が減産。製造業生産の3ヶ月前比年率は+2.5%となおプラス圏にあるが、ISMやPMIをみる限りモメンタム好転には時間がかかりそうだ。
- ・ 10月ミシガン大学消費者信頼感指数は92.1と9月(87.2)から改善して市場予想(89.0)を上回った。現況(101.2→106.7)、期待(78.2→82.7)が共に反発、9月の急落を取り戻して、それ以前のレンジに回帰。労働市場の回復が続くなか、8月下旬からの株安に対する初期反応が一巡、ガソリン安が追い風になったとみられる。既発表の9月小売売上高は個人消費の好調持続に疑問を投げかけたが、今回の結果はそうした懸念を一部払拭する。



- ・ 8月JOLT求人件数は537.0万件と市場予想(558.0万件)に反して減少したが、均してみれば増加基調にあり、企業の積極的な採用姿勢が窺える。仔細にみると、労働市場のスラックを定量化するうえで注目される採用率(入職者数÷雇用者数)が小幅に上昇したほか、賃金インフレの先行指標として注目される離職率も小幅上昇。自発的失業者の増加トレンドは転職活動の活発化を映し出しているとみられる。
- ・ 米稼動リグ数(ベーカー・ヒューズ発表)は787基と前週から10基減少。原油価格が2番底を模索してから8週連続の減少で当面の原油生産は抑制される可能性が高い。

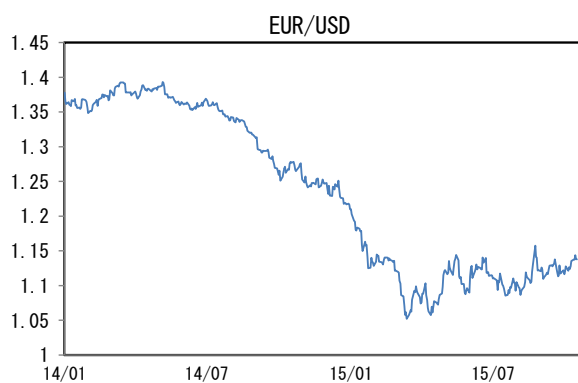


【海外株式市場・外国為替相場・債券市場】

- ・前日の米国株は続伸。F E Dの利上げ観測が日増しに後退するなか、この日発表された決算を好感する動きもあり買い優勢。欧州株も総じて堅調。独D A Xは10,000を回復して越週。
- ・前日のG10 通貨はUSDが小幅ながら全面高。USD/JPYは米指標通過後、徐々に上げ幅拡大。一時119後半まで上伸。EUR/USDは1.13半ばまで水準を切り下げた。
- ・前日の米10年金利は2.033% (+1.6bp) で引け。米指標堅調、米株上昇で米債売り。欧州債はコア横ばい、GIPS堅調。独10年金利が0.548% (▲0.2bp) とほぼ横ばいで引けた一方、イタリア (1.604%、▲4.1bp)、スペイン (1.770%、▲3.8bp) は金利低下。リスク志向が安定するなかで、政権樹立が難航しているポルトガル (2.436%、▲5.3bp) は過去数日間のアンダーパフォーマンスが幾分解消された。

【国内株式市場・経済指標他・注目点】

- ・日本株は欧米株ラリーに追随できず、小幅安で寄り付いた後、下落幅拡大。
- ・本邦市場では再来週のF O M Cと日銀の金融政策決定会合に関心が集中している。しかしながら、今週の22日(木)開催予定のE C B理事会では、日本を含むグローバルな金融市場に重要なメッセージが発せられる可能性があるため、過去数回の理事会よりも注目度を高める必要があるだろう。当社は現行Q Eの延長・拡充が今週の理事会で決定される可能性を10%以下と低めに見積もっているが、EUR/USDが1.15近傍まで上昇するなど、市場が引き締めの状況にあることを踏まえると、総裁会見が一段とハト派に傾斜する可能性があるだろう。既にE C Bの首席エコノミストであるプラート専務理事が物価の下振れを警戒するスタンスを強めているほか、直近ではタカ派のノボトニー・オーストリア連銀総裁も物価目標の下振れについては新たな対策が必要との認識を示していた。ドラギ総裁が12月理事会での追加緩和を示唆すれば、これまでF E Dの利上げ観測で失われてきた過剰流動性期待が復活。金融相場が続くことの安心感からリスクアセットが息を吹き返すシナリオが期待できる。もちろん日本株にもプラス材料になる。年前半に日本株が好調だったのは、E C BのQ Eが見事にワークしていたことが一因だ。



<主要株価指数>

	終値	前日比
日経平均※	18142.93	-148.87
NYダウ	17,215.97	74.22
DAX(独)	10,104.43	39.63
FTSE100(英)	6,378.04	39.37
CAC40(仏)	4,702.79	27.50

<外国為替>※

USD/JPY	119.19	-0.23
EUR/USD	1.1374	0.00

<長期金利>※

日本	0.325 %	0.005 %
米国	2.033 %	0.016 %
英国	1.801 %	0.035 %
ドイツ	0.548 %	-0.002 %
フランス	0.917 %	-0.006 %
イタリア	1.604 %	-0.041 %
スペイン	1.770 %	-0.038 %

<商品>

NY原油	47.26 ^{ドル}	0.88 ^{ドル}
NY金	1183.60 ^{ドル}	-4.30 ^{ドル}

※は右上記載時刻における直近値。図中の点線は前日終値。

(出所) Bloomberg

